経営概要書

法人名：

公益財団法人 秋田県生活衛生営業指導センター

(公益3)

1 法人の概要

代表者職氏名	理事長 齊藤 育雄	基本財産等	5,310千円	所管部課名
設立年月日	昭和55年4月17日	県出資等額及び比率	1,500千円 (28.2%)	生活環境部生活衛生課
設立目的	生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律に基づき、生活衛生関係営業の経営の健全化及び振興を通じて衛生水準の維持向上を図り、併せて利用者及び消費者の利益の擁護を推進するための相談指導機関として設立された。			
事業概要	主に各種経営相談・経営指導、生活衛生関係営業に関する講習会等、クリーニング師研修会及びクリーニング所の業務従事者の講習会、日本政策金融公庫融資の指導、標準営業約款の登録推進等を行う。			
関連法令、県計画	生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律			

2 令和2年度事業実績

相談指導・後継者育成支援・健康福祉対策推進事業等の補助事業及び日本政策金融公庫融資の指導やクリーニング師研修等の各種事業は、計画どおり実施したが、後継者育成支援事業以外は新型コロナウイルス感染症の影響で参加者が減少しており、特に相談事業の相談者数が大きく落ち込んでいる。その中において「経営改善資金特別貸付」の相談件数が前年の71件から81件と10件増加した。

<事業目標・実績>

項目	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
相談件数(件)	目標	430	430	430
	実績	513	318	-
顧客満足度指数	目標	100	100	100
	実績	93	95	-
研修会、講習会等への参加人数(人)	目標	400	400	400
	実績	477	499	-

3 組織

①役員数(R3.7.1現在) (単位:人)

区分	理事		監事		評議員		役員報酬
	R2	R3	R2	R3	R2	R3	
常勤	1	1					支給対象者 (R2年度) 1人
内、県退職者	1	1					
内、県職員							
非常勤	6	6	2	2	6	6	平均年齢 46歳
内、県退職者					1	1	
内、県職員							平均報酬年額 (R2年度)
計	7	7	2	2	6	6	73千円
内、県関係者	1	1			1	1	

②職員数(R3.4.1現在) (単位:人)

区分	R2	R3	正職員
内、県退職者	3(1)	3(1)	
出向職員			平均勤続年数 1.3年
臨時・嘱託			平均年収 (R2年度)
内、県退職者			2,620千円
計	4(1)	4(1)	
内、県関係者	3(1)	3(1)	

③理事会回数

R1	R2
2回	3回

※役員と職員を兼ねている者の人数は、役員と職員の両方に計上し、職員数には括弧(内数)で表示。

4 財務

①正味財産増減計算書 (単位:千円)

区分	令和元年度	令和2年度
経常収益	17,597	18,632
基本財産・特定資産運用益	1	1
受取会費・受取寄附金		
受託事業収益	2,258	3,093
自主事業収益		
受取補助金・受取負担金	15,338	15,528
その他の収益		10
経常費用	17,523	18,234
事業費	15,628	16,639
管理費	1,895	1,595
人件費(事業費分含む)	12,078	12,303
当期経常増減額	74	398
経常外収益		
経常外費用		
当期経常外増減額		
当期一般正味財産増減額	74	398
当期指定正味財産増減額		
当期正味財産増減額合計	74	398

<主な経営指標>

項目	令和元年度	令和2年度	増減※
経常収支比率(経常収益÷経常費用)	100.4%	102.2%	+1.8
流動比率(流動資産÷流動負債)	2499.5%	296.9%	△2202.5
自己資本比率(純資産計÷負債・純資産計)	98.1%	80.6%	△17.5
有利子負債比率(有利子負債÷純資産計)			

※端数処理の関係で合計が一致しない場合がある。

②貸借対照表 (単位:千円)

区分	令和元年度	令和2年度
流動資産	4,624	7,293
固定資産	5,370	5,370
資産計	9,994	12,663
流動負債	185	2,456
短期借入金		
固定負債		
長期借入金		
負債計	185	2,456
指定正味財産	5,310	5,310
うち基本財産充当額	5,310	5,310
一般正味財産	4,499	4,897
うち基本財産充当額		
正味財産計	9,809	10,207
負債・正味財産計	9,994	12,663

※端数処理の関係で合計が一致しない場合がある。

<退職給与引当状況(単位:千円)>

要支給額	引当額	引当率(%)
0	0	-

※中小企業退職共済制度へ加入している。

5 県の財政的関与の状況 (単位:千円)

区分	令和元年度	令和2年度	支出目的・対象事業概要等
補助金	14,958	15,148	生活衛生営業指導センター補助金
委託費	99	99	日本政策金融公庫融資に係る推薦事務委託
指定管理料			

◎法人の行動計画(平成30年度~令和3年度)

県関与のあり方 継続 見直しの方向性 安定的経営に向け、経営改善の取組を維持するとともに、公益的事業の安定実施に努める。

課題 効率的・効果的な事業実施等により、引き続き経営の安定化を図る。

取組 効率的・効果的な事業に取り組み、引き続き収支均衡を図る。

【平成30~令和3年度】各年度 収支均衡(収支0千円)

実績 [収支額] 平成30年度:208千円 令和元年度:73千円 令和2年度:398千円

I 自己評価

1 公共的役割	A	2 組織体制	A	3 事業実施	(C)	4 財務状況	A
生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律第57条の4第1項各号に掲げる事業並びにクリーニング業法第8条の2第1項に規定する研修及び講習を実施している。		理事会及び評議員会は、定款に定められた時期に必要な回数を実施しており、常勤役員は毎回、理事会及び評議員会に出席している。また、事務局長を兼務している専務理事を含め、正職員4名が常勤している。		相談件数は新型コロナウイルス感染症の影響で目標を達成できなかったが、研修会・講習会等への参加人数は目標を達成し、相談者からの顧客満足度指数については概ね目標を達成している。		公益財団法人として収支相償基準を達成しながら、当期経常増減額は398千円のプラスとなっている。また、経常収支比率は、102.2%と概ね収支均衡を保っており、一般正味財産も4,897千円あることから、財産基盤の健全性が確保されている。	

II 所管課評価

1 公共的役割	A	2 組織体制	A	3 事業実施	(C)	4 財務状況	A
生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律第57条の3の規定に基づき、秋田県知事が指定した組織である。		定款に定める開催回数を上回り、評議員会を3回開催し、理事会を3回開催している。専務理事は事務局長を兼務し、生活衛生営業指導センターの経営・運営を担っている。		研修会・講習会等への参加人数は目標を達成しており、顧客満足度指数についても概ね目標を達成しているが、相談件数は新型コロナウイルス感染症の影響により目標を下回った。		経常収支比率が95%~105%の範囲内であり、経常ベースの単年度損益が収支均衡に達していると認められる。	

III 外部専門家のコメント

事業収益は毎期ほぼかわらず、県からの補助金と受託事業収益が主要な収入源となっている。基本財産は定期預金で運用しているが、金額が小さいため、基本財産運用益はほとんど発生していない。事業費及び管理費に関しては、毎年経常収益の範囲内で支出されており、安定的に収支均衡を達成している。総資産は少ないものの、指定正味財産は定期預金として同額安全に維持されており、また事業を実施していく上でのキャッシュも不足しているわけではない。当年度はコロナ禍にあって、事業目標の一つである相談件数が大幅に減少した。今後も収支的には問題ないものと考えられるため、事業目標の達成に向けた取組を引き続き推進してほしい。

IV 委員会評価

1 公共的役割	A	2 組織体制	A	3 事業実施	(C)	4 財務状況	A
三セクの行動計画上は「県が実施すべき事業を主たる事業とする法人」に位置づけられている。生衛法に基づく県の生活衛生営業指導センターとして法定事業などを実施しており、公益性は高い。		常勤の役職員が配置されており、法人運営上の組織体制は整っていると認められる。		研修会・講習会等への参加人数は目標を達成しており、顧客満足度指数も、高い水準であったが、相談件数は、新型コロナウイルス感染症の影響により、目標の8割を下回った。		コロナ禍にあって例年同様収支は安定しており、行動計画の取組にも掲げている収支均衡を当年度も達成することができた。引き続き安定的に経営していくことが期待される。	

V 前年度委員会評価

1 公共的役割	A	2 組織体制	A	3 事業実施	A	4 財務状況	A
評価結果を受けて実施した経営健全化に向けた対応（概要）							
法の趣旨に基づいた事業運営を継続するとともに、県からの適切な指導を受けながら常に事業内容を点検しており、コロナ禍の中ではあるが、生衛業者等を対象とした各種研修会及び講習会等については、昨年度と同様に受講しやすい日程に設定したり、興味を持ってもらえるようなテーマや講師を選定するよう努めた。また、相談事業についても引き続き経営指導全般について専門知識を有するスタッフにより丁寧に取り組んだ。							